

# 平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査における萩市の結果について(概要)

萩市教育委員会学校教育課

## 1 調査の概要

### (1) 目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、改善を図る。
- ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ・そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### (2) 実施期日

平成31年4月18日(木)

### (3) 調査を実施した学校数・児童生徒数

学年	学校数	児童生徒数
小学校第6学年	16校	309名
中学校第3学年	14校	298名

※ 見島小、佐々並小は該当学年に在籍児童なし

### (4) 調査の内容

#### ① 教科に関する調査(国語、算数・数学、英語)

- ア 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- イ 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

#### ② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- ア 児童生徒に対する調査(児童生徒質問紙)
- イ 学校に対する調査(学校質問紙)

## 2 教科に関する結果

### (1) 全体の結果

- 小学校では、国語、算数ともに、全国平均を上回った。
- 中学校では、国語、数学は全国平均を上回ったが、英語は下回った。

### (2) 教科ごとの結果

区分	小学校			区分	中学校		
	平均正答率(%)				平均正答率(%)		
	萩市	山口県	全国		萩市	山口県	全国
国語	68	68	63.8	国語	75	74	72.8
算数	68	67	66.6	数学	63	61	59.8
				英語	55	55	56.0

(3) 各教科に見られる成果と課題 (○：相当数の児童ができている点 △：特に課題がみられる点)

#### 【小学校国語】

- 目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読むこと
- 話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って、自分の理解を確認するための質問をすること
- △目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書くこと
- △学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと

#### 【小学校算数】

- 台形について理解していること
- 棒グラフから、資料の特徴や傾向を読み取ること
- △示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述すること
- △示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述すること

#### 【中学校国語】

- 文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつこと
- 書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討すること
- △封筒の書き方を理解していること
- △文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えること

#### 【中学校数学】

- 平行移動の意味を理解していること
- 反例の意味を理解していること
- △グラフ上の点Pのy座標と点Qのy座標の差を、事象に即して解釈すること
- △事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること

#### 【中学校英語】

- 語と語の連結による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取ること
- 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を、正確に読み取ること
- △聞いて把握した内容について、適切に応じること
- △与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くこと

### 3 児童生徒質問紙の結果

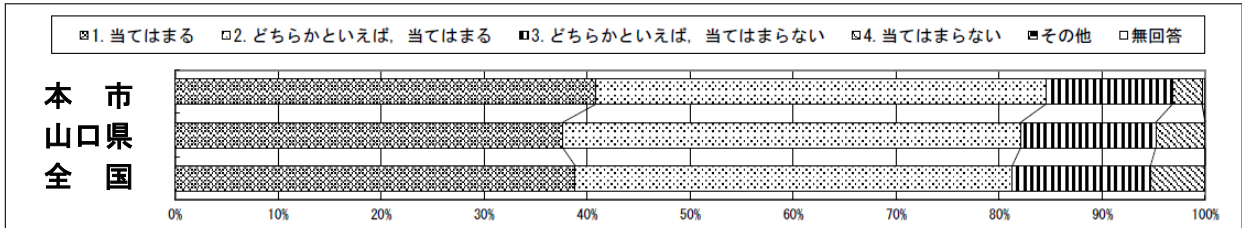
#### (1) 望ましい状況

##### ○子どもたちの意識

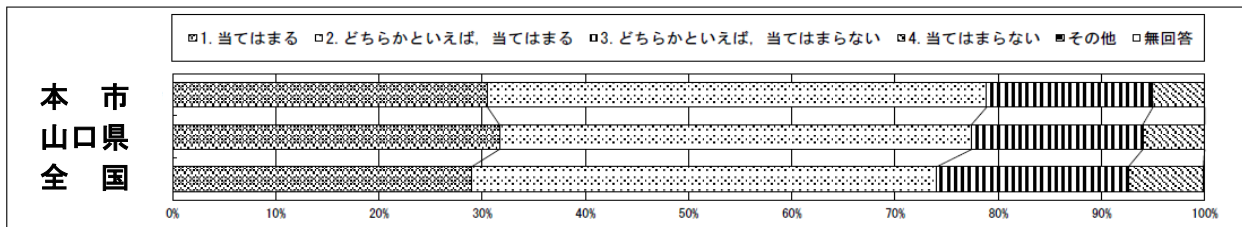
自分にはよいところがあると思う、将来の夢や目標を持っていると思う子どもの割合は県や全国と比べて高い。

質問：自分には、よいところがあると思いますか。

【小学校】

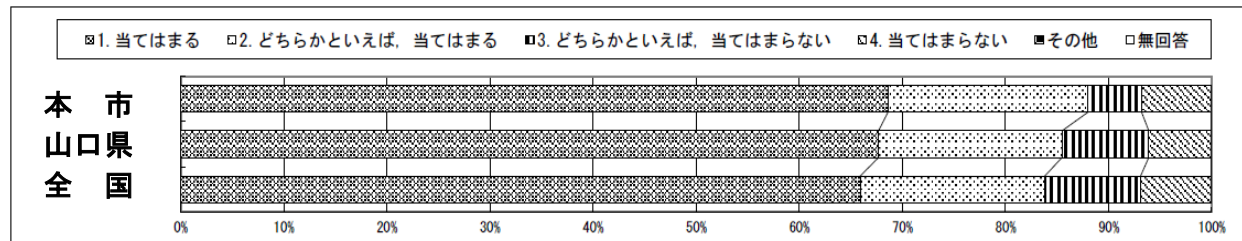


【中学校】

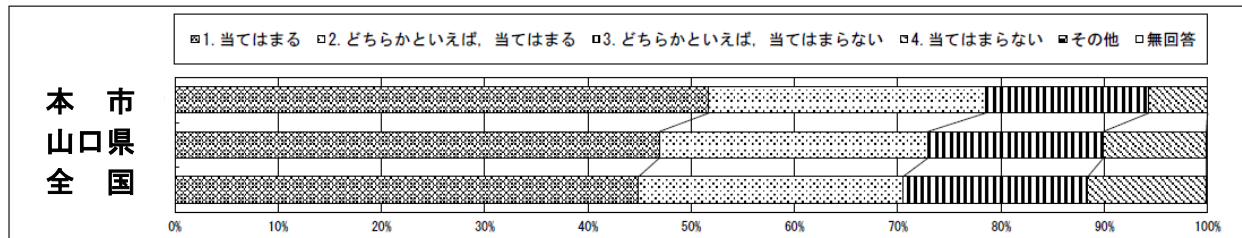


質問：将来の夢や目標を持っていますか。

【小学校】



【中学校】



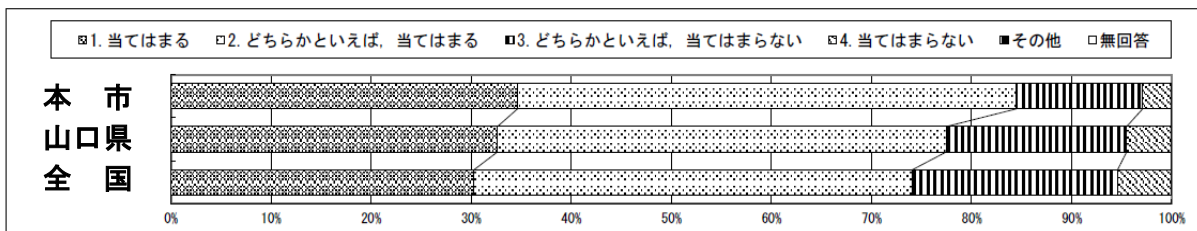
##### ○学習のようす

話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすること、授業で学んだことをほかの学習に生かすことができていると思う子どもの割合は、県や全国と比べて高い。

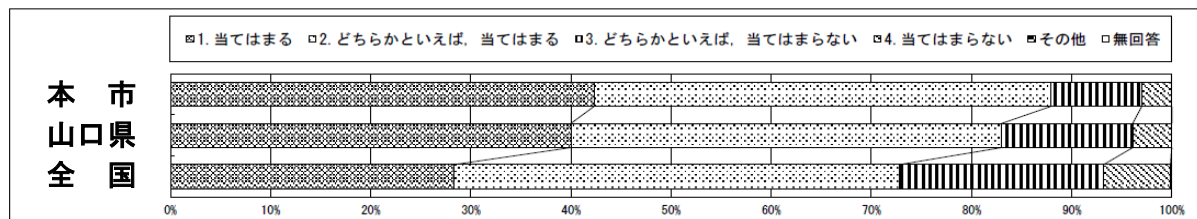
また、総合的な学習の時間で、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表する等の学習活動に取り組んでいると思っている子どもの割合は高く、特に中学校では顕著である。

質問：学級の友達と（生徒）の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。

【小学校】

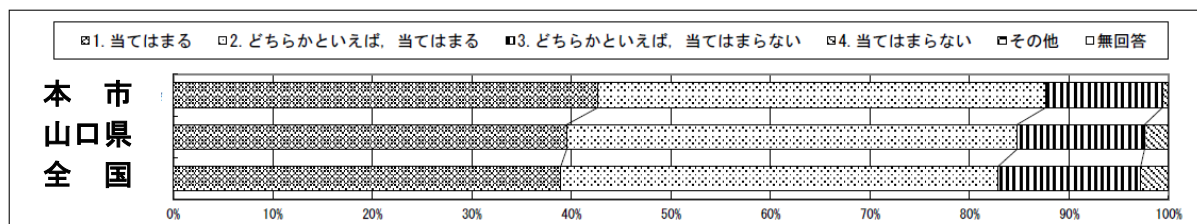


【中学校】

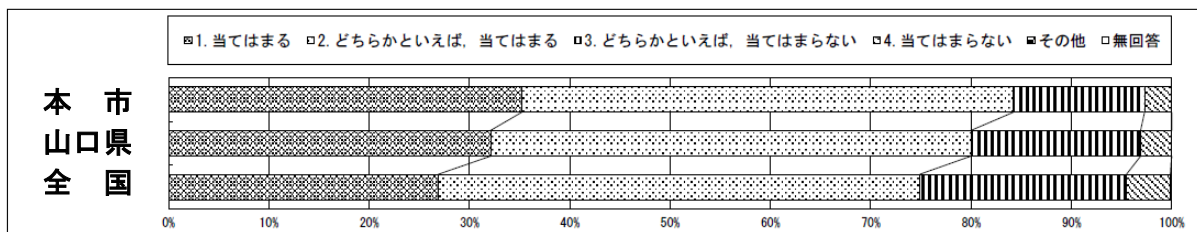


質問：授業で学んだことをほかの学習に生かしていますか。

【小学校】

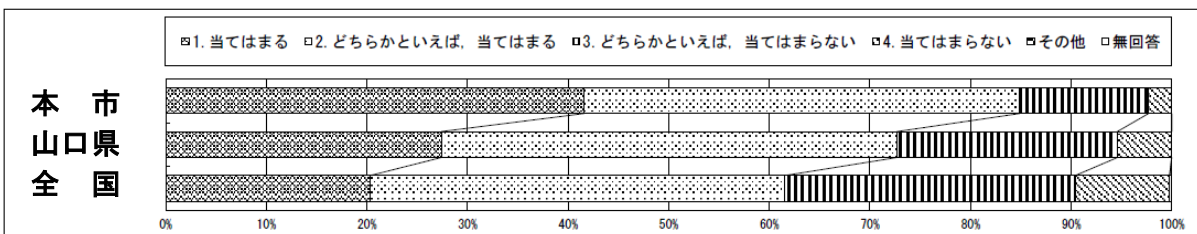


【中学校】



質問：総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか。

【中学校】

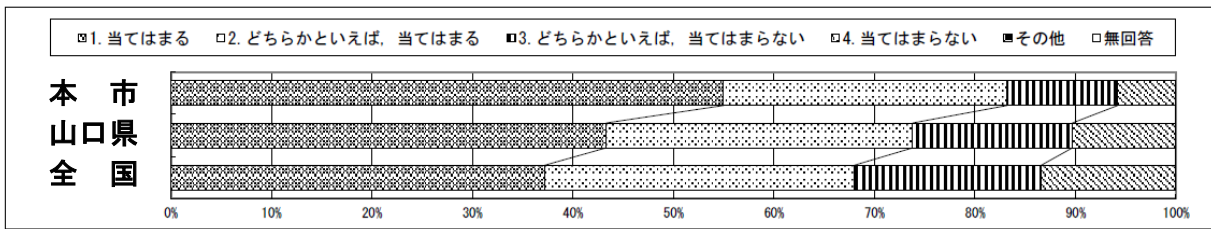


○地域との関わり

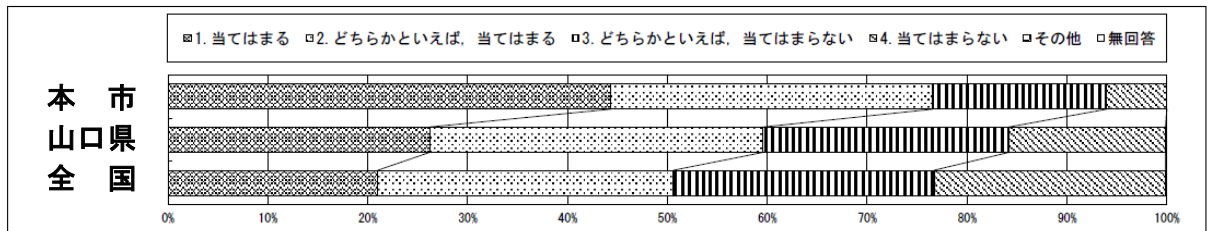
今住んでいる地域の行事に参加している子どもや、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている子どもの割合は、全国や県と比べて高い。

質問：今住んでいる地域の行事に参加していますか。

【小学校】

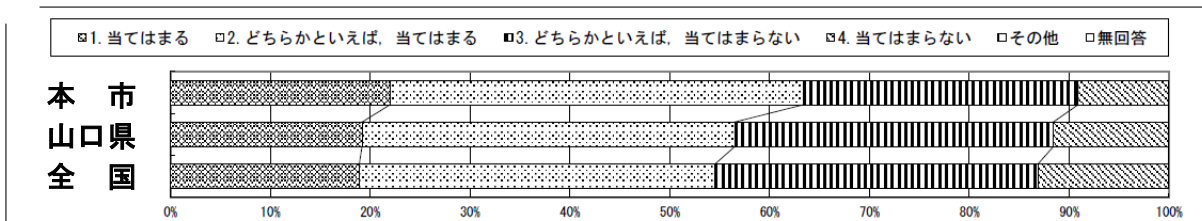


【中学校】

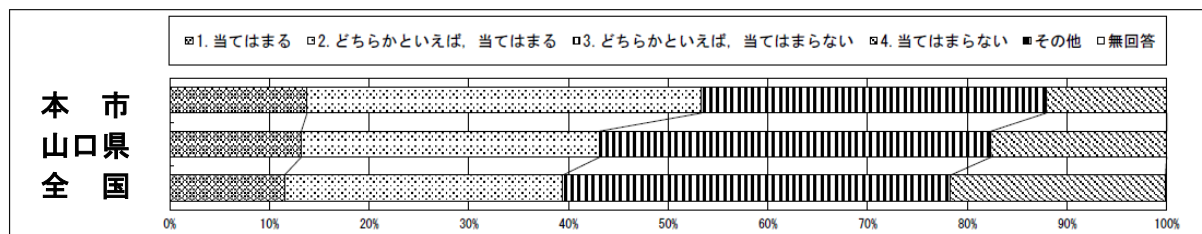


質問：地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。

【小学校】



【中学校】



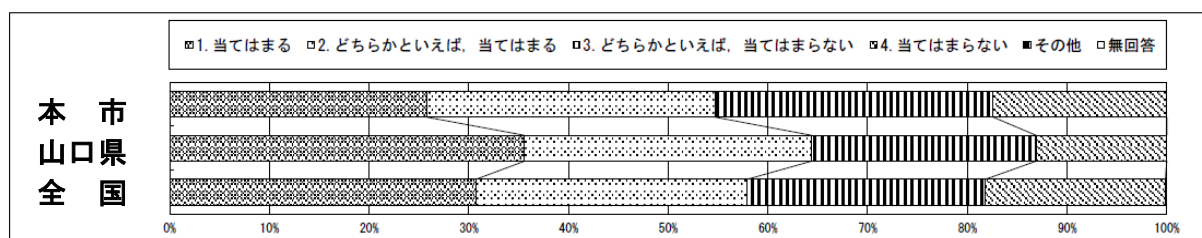
(2) 課題の見られる状況

○学習に関する関心・意欲

数学の勉強が好きと答えている生徒の割合は、全国や県と比べて低い。

質問：数学の勉強は好きですか。

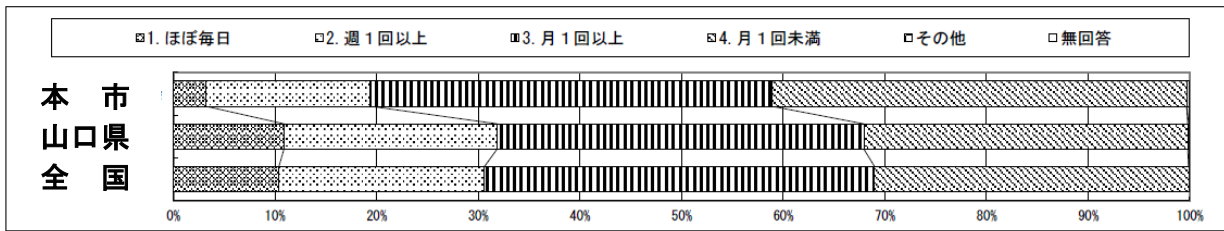
【中学校】



## ○ICTの活用

小学校の授業でICTを使用した授業の頻度は低い。

質問：5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICTをどの程度使用しましたか。  
【小学校】

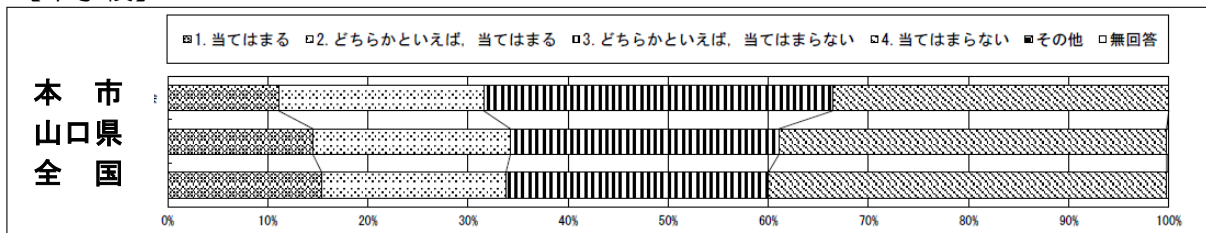


## ○中学校英語

日常的に英語を使う機会（地域の人や海外にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、英会話教室に通うなど）が少ない。

質問：あなたはこれまで、学校の授業やそのための学習以外で、日常的に英語を使う機会が十分にありましたか。

【中学校】

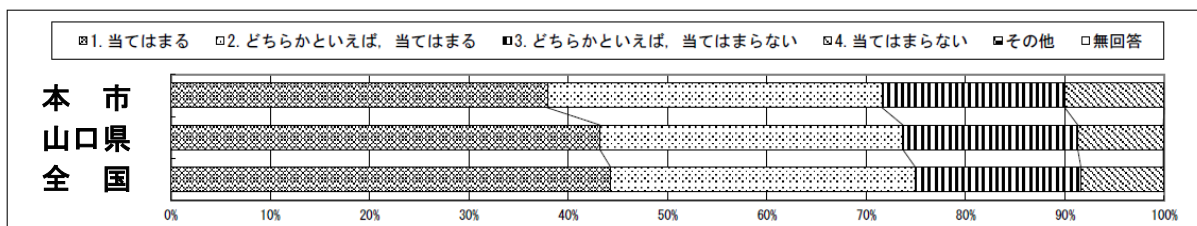


## ○読書習慣

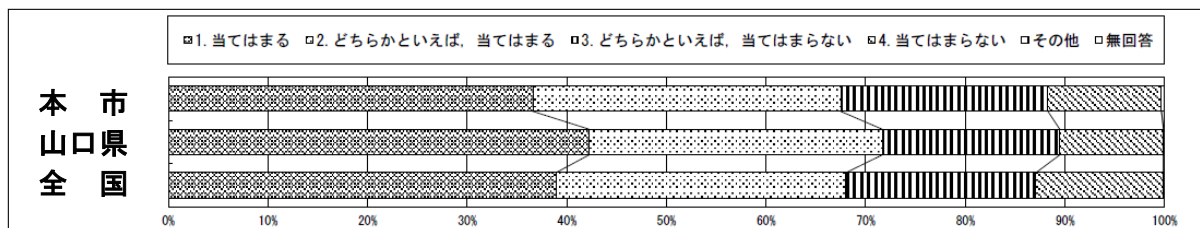
読書が好きな子どもの割合が、全国や県と比べて低い。

質問：読書は好きですか。

【小学校】



【中学校】



## 4 今後の取組

### (1) 学校全体での組織的な取組の充実

- ① 全国学力・学習状況調査や県が実施する調査の結果を各学校で分析することにより、成果や課題を詳細に把握する。
- ② 児童生徒の状況を踏まえた具体的方策の共通理解を図り、系統性を意識して全校体制で実践する。
- ③ 校内研修の充実や積極的な授業公開を推進し、学力向上推進リーダー、英語教育推進教員、複式学習指導員等を活用することにより、授業力の向上を図る。
- ④ 調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実に向けて
  - ア 正答だけでなく、誤答の記述や解答類型を分析することにより、児童・生徒が何に  
着目して、どのように思考しているのかを把握し、授業等で具体的に指導する。
  - イ 日々の授業で次のことに留意する。
    - ・学習活動の目的、意図、効果、ゴールを明確にし、児童・生徒自身がどのような力を身に付けたかを自覚できるよう指導する。
    - ・自分の考えを根拠を明確にして述べたり、既習事項や他教科での学びと関連づけたりする。
    - ・複数の情報から必要な情報を選択する学習や、目的に応じて判断したり推測したりする場を設定する。

### (2) 学校間・家庭・地域との連携

- ① 中学校区において、課題等を共通理解するとともに、状況に応じて共通取組事項を設定し協働実践する。
- ② コミュニティ・スクールや地域協育ネットの仕組みを活用し、学力における学校の課題等の共通理解を図り、必要に応じて地域人材の効果的な活用を推進する。
- ③ 家庭学習の習慣化や生活習慣の確立・改善に向けて、保護者への情報提供や啓発活動を推進する。